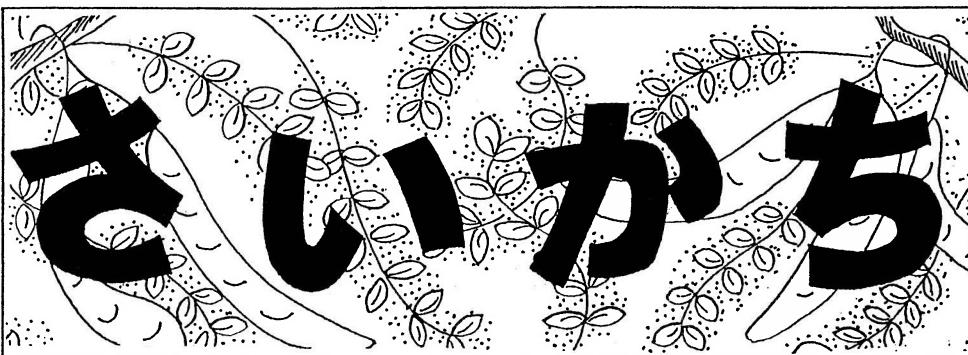


第138号

2022.3

荏原第二
地域センター内
地域新聞編集部

電話03(3782)2000



荏原第二地区 軽スポーツ かけっこ教室 開催!!

令和4年2月27日（日）、第一延山小学校で、青少年対策荏原第二地区委員会主催の軽スポーツ「かけっこ教室」が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大のため、昨年は中止となつたこのイベント。今年は25名の小学生が参加し、2年ぶりの開催となりました。

当日は好天に恵まれ気温も15度近くまであがるなど、春の訪れを感じる絶好のコンディションでした。

講師を務めたのはTOKYO Oかけっこクラブ（※）の原田隆史さん。4名のコーチ陣とともに、子供たちに走る楽しさや速く走るために教えてくれました。ラダーバー（はしご）を使ったトレーニングやタオルを使ったフォーム練習、スタート練習、棒取り会場を後にしました。



↑準備体操はしっかりと！



↑まずは検温と手指消毒



→段々複雑な動きになる
ラダートレーニング



←かけっこはスタートが肝心



→タオルを使って正しい
フォームを身に付けよう



↑コーチ(左)も本気！



↑手に汗握る展開！



↑負けないぞ！チーム対抗リレー



→バトンをめがけて！
棒取りダッシュ

(仮称)旗の台六丁目公園の設置について

今回旗の台六丁目地区に初めて公園ができます。公園計画にあたり、広く意見を募るために「公園づくりワークショップ」を令和2年度に全4回実施しました。近隣住民の方を中心のご参加いただき、平常時や災害時に本公園に必要な施設等について意見交換を行い決定されました。いただいた意見を基に令和3年度に設計し、令和4年度に工事を行い、秋頃の完成を予定しております。新設する公園の計画図とスケジュールは以下のとおりです。



今後のスケジュール

令和4年度に入り、現場着手し、工事を進める予定です。
令和4年秋頃、工事は完了し、利用開始となる予定です。完成まで今しばらくお待ちください！

※日程は決まり次第お知らせいたします。また、公園の名称は開園前までに決まる予定です。こちらも決定次第周知いたします。

<所在地>旗の台6丁目5番15号

お問い合わせ先

品川区 防災まちづくり部
公園課 公園建設担当
電話 03-5742-6801
FAX 03-5742-9127
koen-koen@city.shinagawa.tokyo.jp



令和4年2月15日（火）、荏原第一

地域センターで「令和3年度荏原第二
地区 地区委員研修会」が開催されました。

開催に先立ち、荏原第一地区委員会

の伊藤会長は「我々の活動をとおして
子供たちが元気を取り戻し、地域が明
るくなることを願い、この研修会を開

催しました。コロナ禍で活動が制限さ
れる中、地区委員の本来の目的を果た
すため、参考になることをこの研修か
ら得られればと思います」とあいさつ
しました。

講師を務めたのは、株式会社石塚計

画デザイン事務所代表取締役の千葉 晋
也さん。【コロナ禍の活動の捉え方と
工夫して実施した事例】【地域活動の
可能性と活動することのメリット】

【仲間を増やすヒント】の三つのテー
マで、コロナ禍での活動事例が紹介さ
れた他、PR方法のアドバイスなどが
行われました。

伊藤会長

講師の千葉さん

受付での検温

飯田副会長



△△研修中の様子△△



新所長
紹介

荏原消防署旗の台出張所長
岩野篤



令和3年10月1日に荏原消防署旗の台出張所長に着任いたしました、岩野 篤と申します。

私事ではありますが、半世紀ほど前、この世に生を受けた時から3歳になるまで、中延に住んでいましたので、荏原地区に「縁」を感じております。

昨年は、コロナ禍で第2地区防災訓練などの行事が中止となってしまい、地域の皆さまにお会いできなかつたことが非常に残念です。

まだまだ先が見通せない状況ではあります、所員一同、地域の皆さんから「頼りになる旗の台出張所」を目標に、精進してまいりますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各小学校の卒業生数

第二延山小 109名
清水台小 24名
小山小 97名

荏原第二地区委員会主催
親子ハイキングについて

親子ハイキングは、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、開催時期や内容について引き続き検討していくことになりました。

楽しみにしてくれていた皆さまには申し訳ありませんが、今しばらく正式な決定をお待ちください。



さくらまつり
中止のお知らせ

荏原南公園で開催予定だった「さくらまつり」は中止となりました。

一緒に「さくらまつり」を作りませんか?

わいわい編集委員を募集しています。

活動は1~2カ月に一度程度の編集会議(主に午前)のほか、イベントや施設の取材、レポート記事の作成などです。荏原第二地区にお住まいの方であれば、性別や年齢は問いません。

ご興味のある方は、荏原第一地域センターまでお問い合わせください。



次号のさくらまつり(第139号)
6月20日発行の予定です。